

研究協力のお願い

この度、本学（耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室）において下記の内容にて観察研究を行うことになりました。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願い致します。

大阪医科薬科大学

耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室

記

研究課題名：当科で治療した甲状腺癌に対する臨床的研究

研究の意義：本邦において、甲状腺癌症例の検討は多数なされてきていますが、各施設によって治療法が異なり、それにより治療成績もさまざまです。症例を集計し検討することで、今後の診断や治療に役立てたいと考えています。

研究の目的：過去、当科で施行した甲状腺癌症例約600例をまとめ、他施設との比較をし、新たな知見を見つけ出すことを目的としています。

研究の方法：甲状腺癌に対して治療した症例の臨床データより、疫学（年齢分布、性別等）、症状、検査（頸部超音波検査）、生存率、再発率、遠隔転移率などを解析します。

研究の対象：2000年4月1日～2024年3月31日の間に当科で甲状腺癌にて治療した患者さん約600例

研究期間：研究実施許可日（2016年12月1日）～2029年3月31日

公表・発表：当該領域の学術集会、学術論文として発表する予定です。

個人名等、個人情報が明らかになることはありません。

既存情報の利用目的等：上記「研究の方法」の項目を解析するために、本手術を受けられた方の記録、情報を使用します。ご自身の情報を研究に使用させて頂くことに対して同意頂けない場合は、下記の間い合わせ、参加拒否の申し出先までご連絡ください（代諾者からの申し出も受付いたします）。参加を拒否された場合でも今後の治療において不利益が生じることはありません。なお、研究結果が出た後の参加拒否の申し出については、データを研究結果から削除することができかねますので、予めご了承ください。

対象者の方（代諾者）の申し出により、他の対象者の方の個人情報保護や当該臨床研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、当該臨床研究計画及び当該臨床研究の方法に関する資料を入手又は閲覧できます。

利益相反について：本学は、臨床研究を含む自らの研究成果について積極的に地域社会へ還元することで、社会から求められる研究拠点を目指しております。一方で、研究に関連して研究者が企業から経済的利益を得ている場合には、研究の成果が歪められる、または歪められているとの疑念を抱かれる可能性が出てきます。このような利益相反の状態を適切に管理し、研究の透明性、信頼性および専門性を確保、または確保していることを社会に適切に説明するため、本学では、利益相反に対する基本的な考え方を「大阪医科薬科大学利益相反ポリシー」として定め、研究の実施やその情報の普及・提供が適正になされているかどうかを客観的に判断し評価する仕組みとして研究に係わる利益相反マネジメントを導入しております。当該マネジメントの結果、本研究に関して開示する事実がない旨をお伝えします。

研究資金源：講座研究費

研究者名：研究責任者 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 講師 東野 正明

研究分担者 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 助教 神人 彪

ご自身の既存情報を研究に使用させて頂くことに対して同意頂けない場合は、下記の申し出先までご連絡ください（対象者の代理人からの申し出も受付いたします）。申し出をされた場合は、当該研究への利用はいたしません。しかしながら、研究結果が出た後の参加拒否の申し出については、データを研究結果から削除することができかねますので、予めご了承ください。

対象者の方（その代理人）の申し出により、他の対象者の方の個人情報保護や当該臨床研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、当該臨床研究計画及び当該臨床研究の方法に関する資料を入手又は閲覧できます。

本研究にて取得しました情報は、当該研究に関わる者と個人情報の管理者（東野 正明）が利用いたします。

問い合わせ、参加拒否の申し出先：〒569-8686 大阪府高槻市大学町2番7号

大阪医科薬科大学病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科医局

TEL 072-683-1221(代表) 内線 2359